

# 課題解決と理想の将来像の実現に向けて

令和 3 年 7 月 2 日



# ◆ 神戸高専と神戸市外国語大学・神戸市看護大学 との関連性



# これまで議論された神戸高専に求められる取組と2大学の取組との関連性

項目	外国語大学	看護大学
グローバル人材の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「行動する国際人」の育成が大学の教育理念</li> <li>・様々な留学制度</li> <li>・世界の42校と交換・交流協定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海外2大学との協定による教員・学生の交流</li> </ul>
イノベティブ人材の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・神戸グローバル教育センターの立ち上げ</li> <li>・模擬国連活動を通じた、課題解決に向けた論理的思考等の養成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いちかんダイバーシティ看護開発センターの立ち上げ</li> </ul>
多様な経験を得る機会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国人研究生の在籍</li> </ul>	
地域貢献	<ul style="list-style-type: none"> <li>・神戸市教育委員会との「連携協力に関する協定」に基づく活動、市内イベント等での通訳、国際会議出席者へのガイド、地域ボランティア活動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まちの保健室事業、子育てひろば「コラボカフェ」、地域で働く看護師等に向けた看護専門職講座等を実施</li> <li>・卒業生の約4割が市内病院へ就職</li> </ul>



# これまで議論された神戸高専に求められる取組と2大学の取組との関連性

項目	外国語大学	看護大学
求められる人材育成のためのカリキュラム充実	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 専門性の高い語学教育と国際社会の動きを複眼的な視点から捉えるカリキュラム</li><li>・ 語学教育に加え、コース制の導入による専門教育を軸にしたカリキュラム (語学文学、国際法政、経済経営、多文化共生、リベラルアーツ)</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 実践能力を有した看護専門職育成のためのカリキュラム</li><li>・ 保健師教育課程</li></ul>



# 神戸高専と2大学の中期目標の関連性

## 外国語大学

グローバルに活躍できる  
人材の育成

高度な学術研究の推進

大学ブランドの確立と戦  
略的な魅力発信

神戸と世界の架橋

柔軟で機動的な大学運営

## 神戸高専

教育に関する事項  
(教育の質の向上及び改善、  
グローバル人材の育成等)

研究に関する事項  
(外部資金調達の促進、研究体制  
の充実等)

地域貢献・社会貢献に関する事項  
(産学連携、連携教育の充実等)

校務および学校運営に関する事項  
(教員の確保と資質向上、教育環  
境の整備、業務の効率化等)

## 看護大学

社会的ニーズに対応した  
幅広く高い能力を持つ、  
看護人材の育成

学術研究、地域貢献活動、  
国際交流の推進等による、  
大学ブランドの確立

業務運営及び財務内容の  
改善



# ◆ 課題解決と理想の将来像の実現に向けて



# 神戸高専の主な課題

## (1) 高度な技術者やグローバル人材の育成

- ・最先端技術に対応した教育カリキュラムの充実
- ・国際性の修得や英語教育の充実

## (2) 地域産業界（地元企業）等とのさらなる連携

- ・技術相談や共同研究による地域貢献
- ・共同教育を通じた人材の育成・輩出
- ・小中学校や市立高校との連携

## (3) 実験・研究設備の老朽化対策等

- ・最新施設・装置を使用した実験・研究
- ・地元企業への技術貢献・共同研究の拠点整備
- ・施設への空調整備、教室の拡張

## (4) 外部からのさらなる研究資金の確保

- ・研究開発と人材育成を促進する資金確保

## (5) 教職員の資質向上と外部人材の登用等

- ・最先端の知見を有する教員の確保・登用
- ・技術革新への対応に向けた教員の資質向上
- ・教職員が資質向上に費やすリソースの捻出



# あり方検討委員会の考える神戸高専の課題・理想の将来像

## (1) 教育・カリキュラムの内容等

- ・ データサイエンス教育、エンジニア育成の要請
- ・ 課題解決型教育によるイノベティブ人材育成
- ・ 多様な経験とグローバルに通じる一般教養修得
- ・ 海外の大学・大学院への留学・進学を選択肢
- ・ 新しいカリキュラムの実施に必要なリソースの捻出

## (2) 企業との連携

- ・ 共同研究等を通じた地元企業とのコラボ
- ・ 研究成果の市の政策的な集積産業への貢献
- ・ 共同教育を通じた人材の育成・輩出

## (3) 運営組織・教職員の確保・柔軟な働き方

- ・ 最先端の教育に必要な人材の適時確保
- ・ 教職員のエンゲージメント、モチベーション向上
- ・ 大学・高等学校と比べた際の多忙の解消

## (4) 市政への貢献（高専の役割、位置づけ）

- ・ 市の施策との一体性確保、連携の推進
- ・ 市のステータスを高める存在（人材輩出基地）

## (5) 実験・研究設備の更新等（現地視察を経て）

- ・ 交流を推進するワークスペースの設置
- ・ 卒業生が就職先でも活躍できる教育環境の整備





# 提言に向けて検討が必要な論点

(課題・理想の将来像に対する地独法化以外の解決策、方向性など)

- ① 最先端技術に対応した教育カリキュラムの充実
- ② 教職員の資質向上、新しいカリキュラムの実施に必要なリソースの捻出
- ③ 小中学校や市立高校との連携
- ④ 研究開発と人材育成を促進する資金確保
- ⑤ 市の施策との一体性確保、連携の推進、市のステータス向上

